

# 出会いが人を変える 目標が人を変える 実践が人を変える

表記のテーマで考えてみました。一番最初に浮かんだのが「時の人、大谷翔平選手」です。

様々なテレビや雑誌、新聞等で報道されていますので、細かい説明はひかえませんが、高校生の時に「マンダラチャート」で目標を描き、目標達成のために体作り等何が必要なのか、更に具体的な行動レベルで、挨拶やゴミ拾い等の項目を決め実践し続けました。当初は高校を卒業して即アメリカ大リーグへ行くという目標を持っていたのですが、ドラフト会議で日本ハムから指名され、栗山監督と出会いその熱意から、少し遠回りにも見えるが、より目標達成を確実にするよう見直し、二刀流の道を歩むことに！まさに表記の「出会いが人を変える・目標が人を変える・実践が人を変える」ことが集約されています。

WBCでも栗山監督のリーダーシップだけでなく大谷選手自身がチームを鼓舞して優勝に導き、チーム内の他の選手も彼の振る舞いを見て、多くの影響を受け、人が変わったような活躍をしたのではないのでしょうか。人の出会いの大事さを感じます。



私はこの12月で喜寿を迎えます。これまでの仕事人生50年余を振り返って、様々な人との出会いがあり、その中で自分を変える出来事が沢山ありました。22歳で最初に営業の仕事に就いた時の上司との出会い、課長、次長、所長になった時の上司やその周辺の方との出会い、営業から介護事業転進のきっかけをつくってくれた上司との出会い等、たくさんの影響を受け、教えを受けてきました。

その節目、節目で目標を見直し、新たな目標を設定し実践してきた結果、成長し、自分という人間が良い意味で変わってきたと思います。もちろん社内だけでなく、社外の人からも大きな影響を受けました。逆に、自分が影響を与えた人達もいたのではないかと思います。

高齢者・介護業界の異業種交流会 生き生き倶楽部を関東・関西で始めて14年になり、登録会員は東西で600名以上おられます。様々な業種や職種・資格を持った方との出会いの場です。それぞれの事業や得意分野でお互いに交流しサポートし合える関係でもあります。又、抱えている課題や問題解決の糸口にもなったりしています。

同じ業界にとどまらず、こうした新しい幅広い交流が自分を助けることになり、時に目標の見直しをしながら、実践、達成に繋がり、自分を、仕事を良い方向に向かわせてくれることになるのではないかと思います。

良い出会いの場を求めて、元気・勇気・やる気をもらう場を求めて、自分を変えてくれる場を求めて、こうした交流会に参加してみるのも良いのではないのでしょうか。

最近、自分より若い人と接する機会が多くなってきましたが、その方たちに頼りにされるように、これまでの経験やネットワークを生かして、その人達が持っている夢ややりたいことに向かって支援できるようになればと考えています。まだまだ元気に刺激を受けたいと思っています。



長嶺 堅二郎